

# 2025-2026 硬式野球部 部活動紹介資料

神奈川県立追浜高等学校  
硬式野球部



# 追浜高校野球部の概要

## 活動日・活動時間

- ・ 平日：16時10分～18時30分
- ・ 週末：練習試合（3月～11月）、練習（12月～2月）
- ・ 休養日：毎週月曜日は完全オフ（年末年始は長期オフ）

## 部員数

- ・ 合計22名（選手20名、マネジャー2名）
- ・ 2年生（62期）：選手9名、マネジャー2名
- ・ 1年生（63期）：選手11名

## 出身中学校・チーム

- ・ 富岡中、汐見台中、田浦中、不入斗中、長沢中、三崎中、浦賀中、長井中、坂本中、共進中、池上中、金沢中、蒔田中、鎌倉第一中、南中、衣笠中、南郷中、腰越中
- ・ 横須賀三浦リトルシニア、横須賀クラブ、若竹ライバー、横須賀ファイターズ

# 年間スケジュール

年間の活動スケジュールは下記の通り。

公式戦は、3回あり、春季大会が3月～4月、夏季大会が7月、秋季大会が8月～9月に開催されます。



# 追浜高校野球部の目指すところ

野球は「勝つことを目的とするスポーツ\*」であり、本校野球部は常に勝ちを目指したチーム作りをしています。一方で、部活動であることから、野球部に関係する人々（保護者、学校関係者、近隣の人々）から常に応援されるチーム（人）であることを目指しています。

\*公認野球規則【I.05】各チームは、相手より多くの得点を記録して、勝つことを目的とする。

**勝てるチーム**  
（＝トップアスリートの集合体）

**応援されるチーム**  
（＝応援される人の集合体）



## 追浜高校野球部の目指すところ

# 追浜高校野球部の最大の特徴

“生徒が主役”的  
ボトムアップ型部活動

- ・ “やらされている”感を脱却し、部員の主体性を育成
- ・ ボトムアップ型の意思決定を体験し、将来のリーダーを育成
- ・ “全員が主役”になれる部内の組織づくり

“勝てるチーム”への環境づくり

- ・ 屈指の恵まれたグラウンド環境
- ・ 豊富な野球/トレーニンググッズ
- ・ 外部指導者による最先端の野球技術指導
- ・ メディカルトレーナーによる丁寧なケア



“生徒が主役”のボトムアップ型部活動

# 部活動を通じて育てたい人物像

経済産業省が定義している「社会人基礎力」のうち、本校野球部では、前に踏み出す力の「主体性」の育成に特に力を注いでいます。誰かの指示を待つのではなく、自ら考え“自分から歩みを進める力”的育成を目指す。

## 前に踏み出す力 (アクション)

~一步前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力~



### 主体性

物事に進んで取り組む力

### 働きかけ力

他人に働きかけ巻き込む力

### 実行力

目的を設定し確実に行動する力

## 考え方抜く力 (シンキング)

~疑問を持ち、考え方抜く力~

### 課題発見力

現状を分析し目的や課題を明らかにする力

### 計画力

課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力

### 創造力

新しい価値を生み出す力

## チームで働く力 (チームワーク)

~多様な人々とともに、目標に向けて協力する力~



### 発信力

自分の意見をわかりやすく伝える力

### 傾聴力

相手の意見を丁寧に聞く力

### 柔軟性

意見の違いや立場の違いを理解する力

### 情報把握力

自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力

### 規律性

社会のルールや人との約束を守る力

### ストレスコントロール力

ストレスの発生源に対応する力

「主体性」の  
育成に注力

将来のリーダー育成へ

# ボトムアップ型・部活動運営の取り組み

勝てる  
チーム

応援される  
チーム(人)

「主体性」の育成を実現するべく、追浜高校野球部では“ボトムアップ型”部活動運営を採用しています。校訓である「独立自主」の実現に向け、本校野球部は“部員自らが考えて行動する”ことを追求します。

## ボトムアップ型・運営の一例

### 練習メニュー作成・実施

- ・チーム全体、個人という異なる視点で、課題に目を向け、必要な練習メニューを作成・実施している。

### 背番号投票

- ・練習試合の結果、練習への取り組み等に鑑み、部員全員が背番号投票を実施し、その結果を基にキャプテン、副キャプテンの幹部が試合の背番号を決定している。

### 試合メンバー選考

- ・公式戦、練習試合問わず、試合のメンバー選考（打順・ポジション等）は、戦術チームと幹部が決定している。

### 試合中のサイン発出

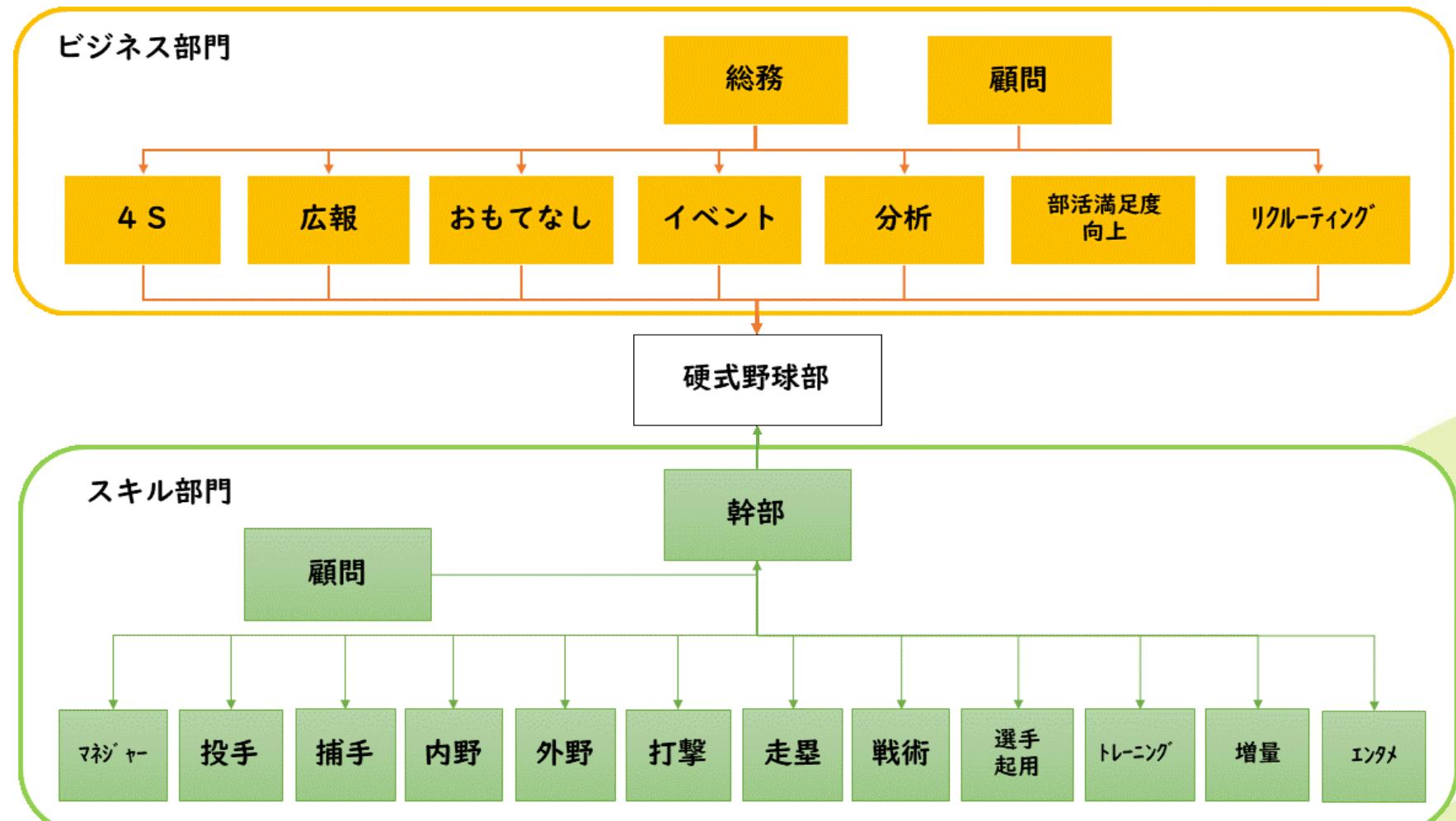
- ・試合中の戦術のサインも、生徒が考え、発出している。「勝つ」ためには、どんな戦術が必要か、選手は常に考え、野球を理解した上で、必要な戦術などを練習内容に反映させている。

# “全員が主役”になれる部内の組織づくり

勝てる  
チーム

応援される  
チーム(人)

部内に2種類の組織を設置しています。野球技術向上を目指した“スキル部門”と野球部を魅力的ににするための“ビジネス部門”を設置し、各部門のリーダーがそれぞれの部門を運営しています。



## 『Spontaneous～俺がやる！～』 何事も自発的に取り組む！

スローガンに基づく行動目標

### 部活動内

- ・本校の校訓の一つである「独立自主」を達成するために自分たちで部活動を運営する！
- ・自分から率先して気づき、そして動く！
- ・グラウンド内全力疾走
- ・時間厳守（平日は6限終了の20分後開始、19時正門退出）
- ・挨拶の徹底

### 部活動外

- ・学習計画手帳「スponタ」を使いこなし、高いレベルで「文武両道」を達成する！
- ・時間厳守
- ・挨拶／掃除励行

Spontaneous  
Doing something you want, without needing to do it, without being told.

2023



“勝てるチーム”への環境づくり

# “勝てるチーム”への環境づくり

勝てる  
チーム

“勝てるチーム(=トップアスリートの集合体)”に向けて、選手が成長する環境が本校野球部にはあります。選手個人の能力を伸ばすために、追浜高校野球部は公立高校では屈指の環境であると自負しています。

## 豊富な野球・トレーニンググッズ

ラプソード(投手・打撃)が完備しており、投手・打者ともに感覚に頼らず、多彩なデータを活用してレベルアップが可能!  
ハイスピードカメラがあり、投手のリリース部分の改善が可能!  
またウォーターボール、置きティーなど、動きの改善に必要なドリル用のグッズが豊富にあり、県内公立高校では屈指の環境です。

## 屈指の恵まれたグラウンド環境

(左翼94m, 中堅120m, 右翼94m)  
平日もグラウンド練習が可能!  
ナイター設備完備、バッティングマシン2台有り。

## 最先端の野球技術指導を享受

MLB&NPB100名以上のトレーニングコーチ経験を有する林泰祐トレーナーに2023年10月から月に1度チームで指導を仰いでいます。  
日本と米国の良い点を組み合わせたハイブリッド指導をバッティング、ピッチング、トレーニングの各観点で指導を受け、様々なドリルを繰り返すことで、選手は大きく成長中です。

勝てる  
チーム

# 屈指の恵まれたグラウンド環境

県内屈指のグラウンドの大きさを誇っています。平日も他部活が活動しても、グラウンド練習が可能です。  
またナイター設備が完備され、日没が早い時期もバッティング練習ができます。バッティングマシンが2台有ります。



マシン2台、うち1台は  
3連ローターのため、  
安定感抜群。  
140km/hでも  
安心して打撃練習が  
可能です。

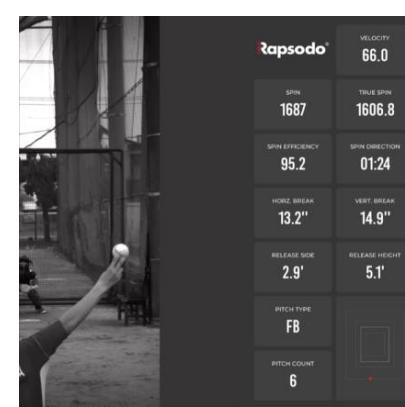
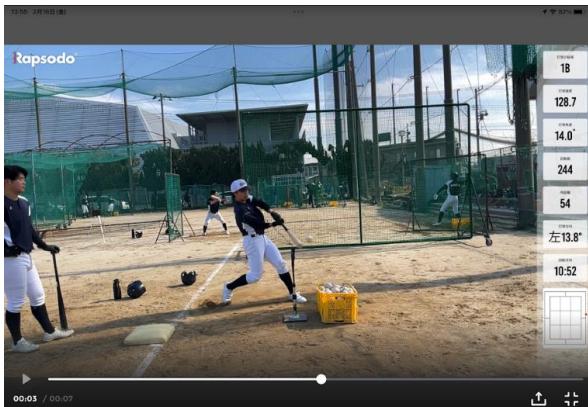


ナイター設備も完備し  
日没が早い時期でも  
ボールを使った  
練習が可能です！

# 豊富な野球・トレーニンググッズ

勝てる  
チーム

ラップソード(投手・打撃)が完備しており、投手・打者ともに感覚に頼らず、多彩なデータを活用してレベルアップが可能!  
ハイスピードカメラがあり、投手のリリース部分の改善が可能!  
またウォーターボール、置きティーなど、動きの改善に必要なドリル用のグッズが豊富にあり、県内公立高校では屈指の環境です。



ハイスピードカメラで  
投手のリリース部分の  
改善が可能!



勝てる  
チーム

# 外部指導者による最先端の野球技術指導

MLB&NPB 100名以上のトレーニングコーチ経験を有する林泰祐トレーナーに2023年10月から月に1度チームで指導を仰いでいます。日本と米国の良い点を組み合わせたハイブリッド指導をバッティング、ピッチング、トレーニングの各観点で指導を受け、様々なドリルを繰り返すことで、選手はカラダの使い方を改善し、技術的に大きく成長しています。



勝てる  
チーム

# メディカルトレーナーによる丁寧なケア

2024年11月から週に1度以上、メディカルトレーナーの田所さんを招待し、選手のカラダのケアをお願いしています。痛みを感じる部分のケアに加えて、同じ症状にならないようにするためのエクササイズやストレッチの指導を受けています。ケガがないことが一番ですが、ケガをしてもらえることは安心感につながります。





# ボトムアップ型部活動の活動例

# 活動例：野球人口を増やす取り組み

応援される  
チーム(人)

ビジネス部門：イベントチームが企画し、2024年11月30日に本校で野球部主催の「少年野球教室」を開催しました。小学4年生、5年生の43名が参加し、打撃練習や試合形式の練習を通じて高校生と小学生が交流しました。参加した小学生が野球を楽しいと感じ、今後も野球を続けてくれると大変うれしいです。この活動を通じて、イベントチームは、“0から1を生み出す大変さ”を体験しました。



# 活動例：野球人口を増やす取り組み

応援される  
チーム(人)

2024年2月4日にベイスターズの2軍施設DOCKにて高野連主催の「野球で遊ぼう2024」が開催され、本校野球部はチーム全体でサポート校として参加しました。また2024年6月2日に横須賀スタジアムで開催される中体連主催の「スカスタB-PARK」に参加し、未就学児や野球未体験の小学生の野球体験をサポートしました。



# 活動例:LIGA Agresiva 2024参戦

神奈川の高校野球の公式戦は、春季大会3月末～4月、夏季大会7月初旬～下旬、秋季大会8月中旬～9月となっており、10月以降に真剣勝負の機会が減少してしまいます。そこで真剣勝負の機会を求めて、2023年よりLIGA Agresiva神奈川に参戦し、ボトムアップ型の野球を磨いています。

## LIGAのメリット(部員のコメント)

- 10月以降に真剣勝負の機会が与えられた。
- リーグ戦のため、失敗を許容でき、思い切ったチャレンジができた。
- スポーツマンシップ講座を受講し、対戦するチームは「敵」ではなく、お互いを高め合う「仲間」という認識が高まった。
- スポーツマンシップ講座の受講後は、相手チームや審判さんといった野球に関わる方々にこれまで以上に敬意を払うことができるようになった。
- アフターマッチファンクション(試合後の交流会)を実施することで、情報交換が可能となり、自分たちのレベルアップの引き出しが増えた。また友人 gekita.

2024年LIGA・神奈川 参加校  
【Super League】  
海老名、市ヶ尾、川崎北、慶應義塾、  
西湘、鶴嶺、横浜翠陵  
【Ambitious League】  
厚木、追浜、川和、希望ヶ丘、桜丘、  
大和、横須賀

勝てる  
チーム

# 活動例：練習にエンタメ要素を取り入れる！

スキル部門：エンタメチームが、サッカー、キックベース、BBQやプールといった“エンタメ”を企画して練習に取り入れています。強くなるには、部員間の親睦を深めることが大切という観点から、リフレッシュもかねて月に1度程度はエンタメ実践中です。



上段の写真はサッカーの様子、下段の写真は、キックベースの様子です。学年問わず、部員間の仲はとても良いです！

# 活動例：地域清掃（追浜駅前商店街）

ビジネス部門：4S（整理・整頓・清掃・整備）チームが企画し、月に1度追浜駅前商店街から学校までの通学路を清掃活動を行っています。この活動を通じて、4Sチームは人をリードすることを実践しています。



## 地域清掃に関する部員の感想

- 街行く人たちに感謝を伝えられてすごくうれしかった。
- 通学路がキレイになると気持ちがいい！これからも定期的に継続したい。

活動例：練習試合／合同練習後に“Thank You Letter”の送付

## 応援される チーム(人)

ビジネス部門：おもてなしチームが企画し、練習試合/合同練習後に相手校に対して、“Thank You Letter”的送付を行っています。各部員が相手校に感じた印象をハガキで伝えています。“おもてなし”を通じて、相手に配慮すること、感謝することを部員は学んでいます。

先日は練習試合をして下さり  
ありがとうございました。  
貴校野球部は全員が強い  
スイングをしていて本校の  
という面で学ぶべき点太多了  
ました。また機会がありました  
練習試合などよろしくお願  
します。

貴子は打撃においては左の方向への長打もあり、広角に安打を打てており見習わしていただきたいと思いました。更に本格的に繋がってヒットがでるところも思いました。これからも引き続き頑張ってください。またの機会があればまた練習試合を申します。練習試合ありがとうございました。

先日は練習試合をしていただき、誠にありがとうございました。  
貴校野球部の一人一人のスイングの強さ、  
走りの良さをみて、奈良の場面での粘り強  
さ、投げながら見習いたい点多くありました。  
また、機会があればよろしく、練習試合を重  
ねてお話をうかがいたいと思います。  
ごめんなさい。失礼な言葉を述べました。  
文責へ中國

先日は練習試合をして下さりありがとうございました。  
貴校野球部は全員が強いスイングをして  
いて本校も大喜びしていまるスイングの強さ  
という面でとても刺激を受けました。また機会食  
がありましたら練習試合をどうぞよろしくお願ひ  
します。

先日はリーグでの試合、ありがとうございました。  
貴校は、アシカの時点から一休感が生じ  
ており、野球に対する意識がとても  
高いうことが大いに感じ取れました。やめような  
点も本校でも学んでいきたいと思いまし  
た。また機会があればよろしくたら練習試合  
などもよろしくお願いします。

先日は強化練習会での試合、ありがとうございました。  
黄秋はペタッキングにおいて、石川向への強い打球が多く、その本にいたしました所がた  
ナーチありました。更にチャレンジの場面での盛り  
上がりも追加がありました。次の試合も引き続  
き頑張って下さい。また機会がありましたら練  
習試合や合同練習もお願いします。

貴校は出雲もしたときにランナーのフレンチがすこくあり戦いづらかったです。また、とてもイニグ間が短いのが印象的で流れが貴校に傾きやすくなりいました練習自試合を経てたくさんの学びを得ました。次回また練習自試合をするとまたありますからよろしくお願ひします。

貴様はスイーツがとても強く、守備の際にもアレ  
シテ、がかり、見習う点がとても多くあります  
し。更に、アレヤシントレーナーから教訓気  
がとても良く、試合の中でアカブレーニ村  
との盛り上がりが凄く、学びがとても多かつ  
たのです。次の合同練習ももうしくお願ひします。

先日は練習試合をしていただき  
ありがとうございました。たまき  
貴校はバッティングの意識が  
非常に高く右にも左にも強い  
打球が打っていたのがとても  
学がべき点だと思いました。  
また機会があればまた練習  
試合などをよろしくお願ひします。

# 活動例:各種イベントの企画・実施

ビジネス部門:イベントチームが様々なイベントを企画・実施しています。  
イベントを通じて、様々な人たちと触れ合い、感謝を伝える機会を作っています。

一昨年の文化祭では  
津久井浜高校をお招きし  
招待試合を実施しました。

文化祭企画  
招待試合



12月には、クリスマス会を  
開催し、サッカー、学校内  
鬼ごっこをして体を温め、  
プレゼント交換やケーキを  
食べて盛り上りました。

クリスマス会



毎年OB会から金銭的  
支援を受けており、  
その感謝を込めて、  
6月にOB会を開催し、  
ソフトボール等で交流を  
深めました。

OB会



卒業する野球部の先輩に  
最後に楽しい思い出を  
残してもらうために  
楽しいイベントを  
企画・実施しました。

3年生送別会



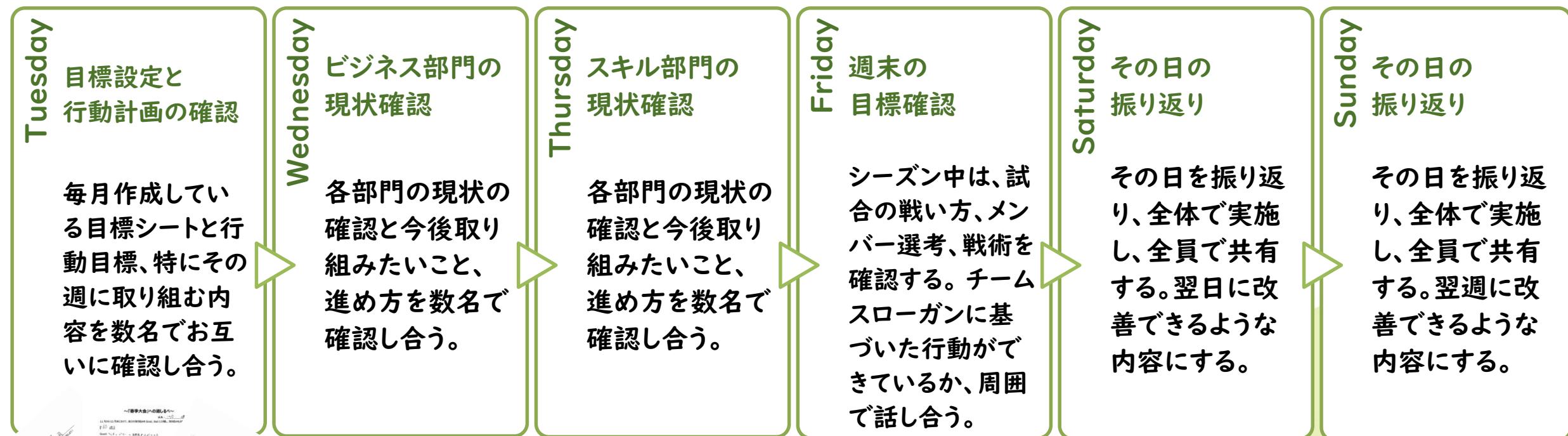
春の公式戦の前に  
サポートをしてくれる  
保護者の方に感謝を  
伝えるために  
楽しいイベントを  
企画・実施しました。

保護者ソフト  
ボール大会



# 活動例：定期的なフォローアップミーティングの実施

幹部（キャプテン・副キャプテン）が練習の終わりにミーティングを運営し、曜日ごとに自分たちで決めたことを自分たちでフォローアップする仕組みがあります。幹部はリーダーシップを日々学んで実践しています。



毎月・目標設定シートを記入し、  
自分の取り組みを振り返る仕組みがあります。

# 活動例：月間最優秀部員(Member of the Month)の選出

勝てる  
チーム

応援される  
チーム(人)

2024-2025シーズンのチームスローガン『Spontaneous～俺がやる！～』の浸透を目指して、  
月間最優秀部員(Member of the Month)を部員投票で選出しています。  
チームスローガンを定着させ、より魅力的な部活動になるように、全員が切磋琢磨しています。

最優秀部員への投票理由  
○練習の雰囲気を作るためにみんなを鼓舞していたから  
○打撃リーダーとして積極的に行動し、チームに良い影響与えているから

1月～2月  
冬シーズンで最も活躍した部員はだれ？

11月～12月  
チームスローガンを最も体現している部員はだれ？

最優秀部員への投票理由  
○相手校への手紙など新しいことを考えて行動に移しているから  
○おもてなしチームとして相手校への対応を積極的してくれたから

8月  
チームスローガンを最も体現している部員はだれ？

『Spontaneous～俺がやる！～』の浸透

9月  
スキル部門で最も活躍した部員はだれ？

最優秀部員への投票理由  
○常に声を出して、他の人の見本になるような行動を率先していたから  
○主将として“俺がやる”を徹底し、周囲に“俺がやる”を促していたので

10月  
ビジネス部門で最も活躍した部員はだれ？

最優秀部員への投票理由  
○スタメンの決定や戦術の考案などを試合ごとに時間をかけて考えていたから  
○いつもスタメンを考えてくれたりできるだけみんなの要望を聞こうと日々努力しているから

# 指導者の横顔



**片山英臣**（1975年生まれ、奈良県立畝傍高校→大阪市立大学→インテイア大学大学院）

大学卒業後、シャープ（株）で人事系業務を5年経験し、インテイア大学でスポーツマネジメントの修士課程を修了。その後、米国ADM社と日本の博報堂スポーツマーケティング（株）でスポーツビジネスに従事。IKEA（株）で人事・経営企画業務を10年経験し、41歳で高校教員に転職。藤沢総合高校で5年間野球部顧問として勤務後、2022年4月より追浜高校へ異動し、野球部の指導に携わり、現在に至る。

「生徒主体でチーム運営をすることは、私たち顧問にとっても大きなチャレンジです。勝ちを求めるながら、選手の人間的な成長を求めるこの取り組みを部員には楽しみながら取り組んでほしいと思っています。顧問の役割は、守備、打撃、走塁などの技術指導や考え方の共有、動き方のドリルの紹介、全体練習や戦術練習の実践を通じて、部員に選択肢を提供しています。どの選択肢を選ぶのかは、部員次第です。“与えられる練習”から、“自分で選んだ必要な練習”に移行して技術向上に努めてほしいと考えています。そのプロセスが選手の技術を最も成長させると私は信じています。中学生の方々、追浜高校野球部と一緒に野球をやりましょう！」



中学生へ部員の声をお届けします。

# 高校野球の魅力・面白さ(部員アンケートより)

中学時代の野球から高校野球に変わり、部員が感じる高校野球の魅力・面白さをまとめてみました。

高校球児らしい感動と団結がある。夏の大会のプラスバンドとチアの応援。かけがえのない仲間ができる。

チーム一丸となってぶつかり合う。雰囲気や緊張感が面白い。負けたらそこですべてが終わりというところが面白い。

中学で同じだったチームメイトが他の高校で野球をして敵同士になって対決するのは面白い。公立高校で推薦の多い私立高校相手に勝つことに魅力を感じる。

魅力は夏の大会にあると思う。中学校では味わうことの出来ない緊張感や、スタンドからの応援など全てがとても良い刺激になり、高校野球でしか体験することの出来ない貴重な経験になる。

高校野球は注目度がかなり高いです。夏の大会では吹奏楽部、チアダンス部が応援に来てくれて学校全体で野球部を応援してくれます。

魅力は、打球が速くなることです。「自分はどうのように練習したら打てるのかな」と考えて練習をし、試合で結果が出るとても面白いです。

体も一段と大きくなっているので打球の大きさや速さ、投手の球速や変化球のキレも良くなってバッティングも高いレベルが求められ、充実して活動ができます。

硬式になったことによりバッティングがとても楽しくなったということです!打感もあり、当たった時にとても気持ちよく、軟式よりもジャストミートした時の飛距離も上がります!

高校によって色が全く違うところです。打撃で点を取るチームもあれば、走塁でチャンスを作るチームなど様々で、学べることが毎回違うためそこが魅力だと思います。

# 追浜高校野球部の魅力 (部員アンケートより)

中学時代の野球から高校野球に変わり、追浜高校野球部の魅力をまとめてみました。

追浜高校は独立自主を掲げていて野球部もそれに従って一個人として、成長できるとして出来るところ。先生と生徒の距離が程よいところ。勉強も部活も両方やるところ。野球も上手くなれるところ。  
モテるところ。

居心地が良い。質の良いトレーニングができる。明確な目標設定。自分の練習を出来る。自己分析の機会がある。  
整った設備。

みんな面白いところ。仲がいいところ。先生がわからないところや悩んでるところを聞くとしっかり教えてくれて技術向上出来るところ。

部活動の運営を部員主体で行っているながら、秋も春も地区予選を勝ちあがり、県大会に出場しているところ。練習にエンタメを取り入れて、部員たちで楽しめるところ。

追浜野球部の魅力はなんと言っても、チーム全員が家族のように親しく和気あいあいとしているところです。厳しい上下関係がなく、自分の力を出し切る環境が揃っています。

メニューがある程度自由に決められて弱点を多めに練習することができる。そして土日には毎週試合があり練習したことが試せるのでとても恵まれた環境だと思う。

グラウンドが本当に広くて、他部活が同時に使っても練習出来ます。練習環境もよく、公立校で野球の環境がここまで整っているのはかなり少ないと思います。

トレーナーからバッティングのドリルを教えていただき、バッティングが特によくなつたところ。自分の課題に合わせて練習に取り組めるところ。

自分たちで部活動を運営しているので、話し合う時間が多いくど、メンバーを決めたり、サインを出して勝てるところが楽しいと感じる。

# 2025年・野球部説明会及び練習試合見学のお知らせ

現在中学生の皆さんへ

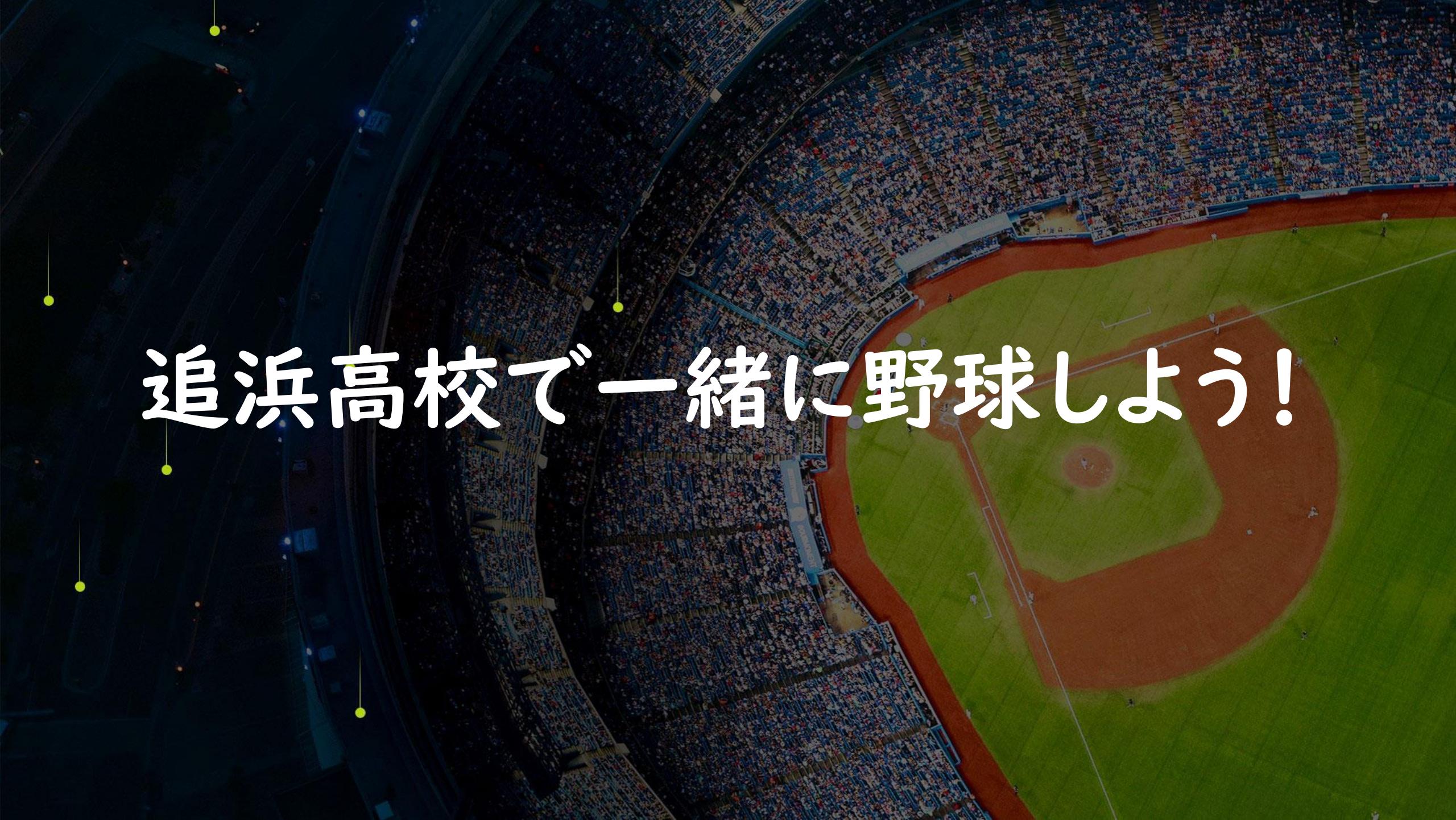
追浜高校野球部では、以下の日程で部活動の説明会と練習試合の見学を実施します。

予約は不要ですので、遠慮なくお越しください。雨天等の中止の場合は、本校野球部の以下のSNSで発信いたします。  
また本校野球部では、活動の様子をインスタやX(旧Twitter)で発信しています。ご興味のある方は、ご覧ください。

日時	集合場所	練習試合・対戦校
2025年8月3日(日) 12時	追浜高校グラウンドバックネット裏	関東学院高校
9月13日(土) 12時	"	当時は文化祭です。 野球部説明会の後は、 文化祭で学校の雰囲気を お楽しみください。
10月25日(土) 11時頃予定	追浜高校内・場所未定	当時は横須賀三浦地区の 学校と試合有り。 午前10時から学校説明会が行 われます。その後に野球部の説 明会を実施します。
12月6日(土) 11時頃予定	追浜高校内・場所未定	当時は練習のみ。 午前10時から学校説明会が行 われます。その後に野球部の説 明会を実施します。

本校野球部  
インスタ用  
QRコード



An aerial photograph of a baseball stadium filled with spectators. The stadium lights illuminate the field and the stands, creating a bright contrast against the dark sky. The field is a vibrant green, and the surrounding seating areas are packed with people. The perspective is from high above, looking down onto the stadium.

追浜高校と一緒に野球しよう！